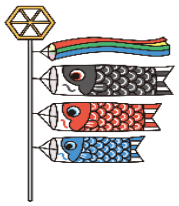
今月の行事食

令和６年度　５月

～端午の節句（5／1献立）～

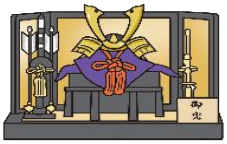
5月５日は「端午の節句」で、男の子の健やかな成長を願う行事です。「こいのぼり」を立てたり、「かぶと」や「よろい」などを飾り、「ちまき」や「かしわもち」を食べて祝います。これらの飾りや食べ物には、子ども達の健康や将来への願いが込められています。

こいのぼり



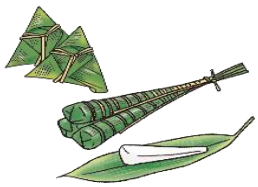
「鯉が激しい滝をのぼると竜になる」という中国の伝説から、人生で起こる難関を鯉のように突破し、出世してほしいと願う。

かぶと・よろい



「かぶと」や「よろい」は、命を守る武具であったことから、災いから守ってほしい、強くたくましく育ってほしいと願う。

ちまき



「ちまき」には、病気や悪いことを払いのける力があるとされることから、災いが降りかかってこないようにと願う。

かしわもち

柏の木の葉は、新芽がでるまで古い葉が落ちないことから、「後継ぎが絶えない」「子孫繁栄」の縁起物とされ、健やかな成長を願う。

カツオ

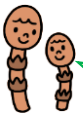
「勝男」にかけて勝負や戦に勝つことを願う。

たけのこ

まっすぐ元気に育つことを願う。

それぞれの行事食には、「立派になってほしい」、「健康でいてほしい」など、子どもへの温かい思いが込められています。家庭でも行事食を味わってください。

旬の食材を味わおう！



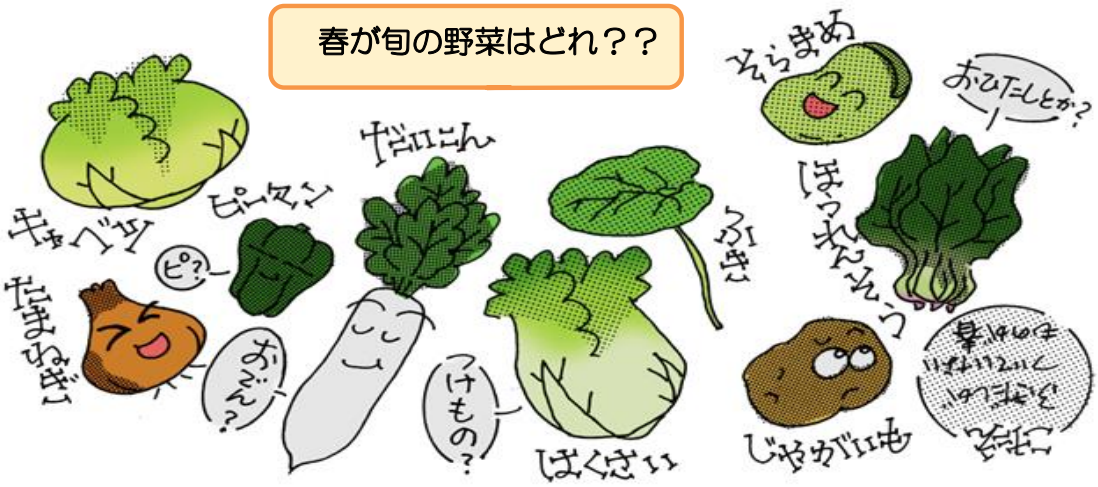
春になると、山や野に様々な山菜が芽を出します。山菜は、春の訪れを感じさせてくれる食べ物です。

【ふき】

【たけのこ】

5月の給食には、利根沼田地域で栽培された「たけのこ」や「ふき」を使用します。
どんな味がするか、味わってみてましょう！

春が旬の野菜はどれ？？



食べ物には、一番美味しくて栄養が豊富な時期「旬」があります。
食べ物によって、旬の季節は違います。
旬の物を食べ、自然の恵みや四季の変化を感じてみましょう！